2014.No.7<第303号>

CKDとは、慢性の腎臓疾患を意味する

## げんき通

ずは

健康診断を受けることがいちばんです。ま

一般的な検査項目である「尿たんぱく

U M N げんきコラム



に治ることはありません。また、狭心症や

紫外線が強い季節ですが、 予防策は万全ですか? 一般 的な日焼け予防とは別に、注 意が必要な貼り薬がありま す。貼っているだけでは何の 問題もないのに、日光に長時 間当たると、赤くなったりか ぶれたりすることがあるので す。はがした後でも成分が皮 膚に残るので、4週間は気をつ けてください。薄い色の服は 紫外線を通すので要注意で す。もしものトラブルを避け るためにも、他の人に薬を譲 らないでくださいね。

> 処方せんはぜんぶ くぼ薬局」に おまかせください



すべての病院・医院の 処方せんを受けつけ 責任を持って調剤いたします。 あるレベルまで悪くなってしまうと、自然 多いので、体調変化に気をつけているだけ 出た時には、ある程度悪化している場合が 低下などが現れてきます。これらの症状が だるさ、倦怠感、むくみ、貧血、息切れ、食欲 性があります ロームとの関連も深く、誰でもかかる可能 などの生活習慣病やメタボリックシンド まなリスクが発生します。高血圧、糖尿病 まるともいわれており、新たな国民病とし まとめて表します。あまり耳慣れないかも 能が慢性的に低下していく複数の病気を す。CKDはひとつの病名ではなく、腎機 英語の略で、『慢性腎臓病』と訳されていま では早期発見は難しいといえます。腎臓は ありませんが、進行に伴い を担っているので、不調が起こるとさまざ て注目されています しれませんが、成人の8人に1人は当ては CKDの初期には自覚症状がほとんど 腎臓は老廃物の排泄という重要な役割 、夜間尿(多尿)

は、腎機能の指標である「糸球体濾過 尿中にたんぱくがもれ出ていることを意味 度の診断がつきます と「血清クレアチニン値」の結果で、ある程 した検査の結果を総合的に見て、CKDの (GFR)」を算出することができます。こう しています。また、血清クレアチニン値から 尿たんぱく陽性なら、腎臓が障害されて

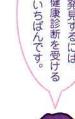
化して進行することが多く、CKDが悪化 心筋梗塞、心不全などの心血管疾患と一体 塞の原因となる心臓の動脈硬化が約6%の して透析療法が必要となる頃には、心筋梗 人に見られるという報告もあります CKDを早期に発見するには、定期的に

当する方は特に注意が必要です ら、自覚症状がなくても、早めに医療機関 タバコを吸っている、このような条件に該 どでたんぱく尿が見つかったことがある がある、家族に腎臓病の人がいる、健診な とができます。検査で異常を指摘され 物療法等、早めの対応で進行を予防するこ ながっていきますが、生活習慣の改善や薬 血管疾患や末期腎不全(人工透析)へとつ ある、過去に心臓病や腎臓病になったこと CKDを放置すると進行してしまい、

生活習慣の中の危険因子…

定期的に健康診断を受ける ことがいちばんです

早期に発見するには



診断がなされます

ご家族みなさんのかかりつけ薬局としてご利用ください





を受診してください













県庁通り店☎23-4550

●中町店☎26-2817

●木原店☎24-2233

活習慣病やメタボリックシンドロー

高齢の方、高血圧・糖尿病・肥満などの生

させる危険因子として大きく関与してい

どの生活習慣は、CKDを発症、また進行

肥満、運動不足、飲酒、喫煙、ストレスな

●中の小路店☎24-2882

●西与賀店☎22-2311

●医大通り店☎32-1133

●北茂安店☎0942-89-1777